

令和6年度下川町各種会計等決算審査を実施しました

代表監査委員 下村 弘之

監査委員 横井 雅江

令和7年8月21、22、26、28日の4日間で、監査委員による令和6年度各種会計等の決算審査を行いました。

一般会計・特別会計（3会計）・公営企業会計（3会計）の決算について審査した結果、全て適正なものと判断いたしました。町長へ提出した意見書から一部を抜粋して掲載します。

各種会計決算等意見書

- ・職員一人ひとりが町政の担い手として「最少の経費で最大の効果」を挙げることを強く意識し、直面する最大の課題である少子高齢化・人口減少を乗り越えられるよう、行財政運営の推進に努められたい。

公営企業会計決算審査意見書

- ・簡易水道事業会計について、漏水の進行により事故のリスクも増大するが、経費をかけて処理された浄水の無駄な浪費にもなり、経営的に大きな損失となる。迅速な修繕対応と計画的な敷設替工事等漏水防止対策を実施し、安全で良質な水道水の供給、健全な経営の維持に努められたい。



下商生が戸田建設(株)・スズキ(株)・王子ホールディングス(株)を訪問、特産品試飲販売会を行いました。

8月4日から8月7日にかけて、企業・団体と町の経済交流の一環として、下川商業高校3年生4人がスズキ株式会社（静岡県浜松市）、戸田建設株式会社、王子ホールディングス（東京都中央区）の本社を訪れ、下川町の特産品試飲販売会を行いました。

販売会では、下商生が考案した「さつまいもうどん」が、今年も最初に売り切れる人気ぶり。その他の特産品も続々と売り切れ、3日間とも大盛況となりました。



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。